

DSC事務局からのお知らせ

- ・ 来年度定例会について
- ・ DSCメールマガジン改訂について
- ・ DSCオープンラボ・ツアーについて

来年度定例会について

○時間が変更になります！ & 会員紹介枠を作ります。

10:00～10:20 事務局・部会の報告

10:20～11:20 理事プレゼンテーション枠（二枠）

11:20～11:40 会員紹介1

11:40～12:00 会員紹介2

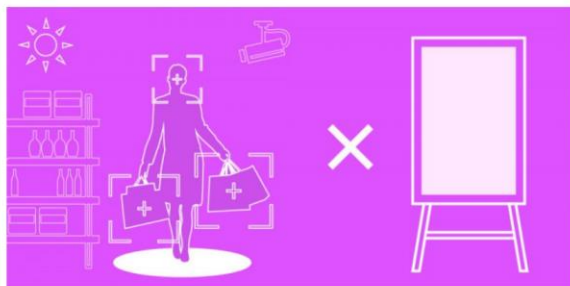
※応募方法は別途ご連絡致します。

DSCメールマガジン改訂について

DSC EXPRESS Vol.001

今週は第2弾メッセでInterBEEが開催されます。InterBEEのBEEは、Broadcast Equipment Exhibition、つまり放送機器展から、Broadmedia and Entertainment Exhibitionつまり総合メディア・エンターテインメント展にこっそりと、しかし着実にしんかをはじめています。デジタルサイネージも更に新しい領域へ拡大を続けるために、従来からのメールマガジンを一新し、最新の情報や読み物を提供していきます。毎月1日と15日の2回発行です。

デジタルサイネージTODAY



IoT?サイネージで「じぶんごと」感を作る

紫外線情報はWEBサイトから取得できる。しかし、これをあえてその場のセンサーでとることで「今まさにあなたが浴びている紫外線の強さはこれだ」と、実感をもった値を伝えることが出来る。関東エリアのUV指数予測を表示されることと、今この場でのUV指数を表示することの違いはなにか。それは、サイネージに表示された情報は見る人にとってより「じぶんごと」となることである。その実感が商品購入につながるのではないかと思う。

UVセンサーにかぎらず、温度でも明るさでも声の大きさでも人の動きでも「自分が今いるここはこういう状態なんだ」と「じぶんごと」だから人はそのサイネージを見なくなる。

「自分がここで今こういう動きをしているから、このサイネージもこう動くんだ」と、サイネージに変化を与えているのが「自分」だからそのサイネージを見なくなる。

エンジニアとして最近作りたいIoT?サイネージは、ショッピングモールや駅の外に感雨センサーをつけて、雨が降ってきたらモール内で雨に合わせたコンテンツを流すサイネージ。

今このショッピングモールの外で雨が降っています。という情報が出せたら、天気予報でこの3時間後にこの地域の降水確率50%ですというよりも、「じぶんごと」が増して有用な情報提供ができるのではないか。それに応じて、傘の購入や、雨が上がるともう少しゆっくりお茶していくことを促す事ができる。これこそ看板やポスターとちがってデジタルだからこそ出来ることである。(N.T.)

○コラムベース、月2回発行

○毎月1日号はDSCニュースなど掲載

DSCオープンラボ・ツアーについて



デジタルサイネージコンソーシアム オープンラボ Vol.1

デジタルサイネージは**新領域**へ

IoTでセンシング、AIでアナライズ、サイネージでビジュアライズ

×

東京デジタルサイネージツアー2019 **winter**

詳しくはWEBへ！！！！